

令和2年3月17日

保護者様

成田市立新山小学校
校長 石川 昭代

令和元年度 成田市立新山小学校 特別の教育課程（英語教育）の評価について

早春の候、保護者の皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、以前ご協力いただいた英語アンケートの結果がまとまりましたのでお知らせします。今後もこの結果を生かして英語教育の充実・推進に努めてまいります。

記

【英語アンケート結果について】

○アンケート実施期間 令和元年12月6日～12月18日

○アンケート対象者 全児童及び各学年抽出1学級保護者

1 児童アンケートより

1	あなたは、英語の授業を楽しんでいますか。 「とても楽しんでいる」「どちらかといえば、楽しんでいる」	90.1%
2	あなたは、英語を話したり、聞いたりできるようになりたいですか。 「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」	83.8%
3	あなたは、英語の授業を受けることによってどんなところが変わってきたと思いますか。(複数回答)	
	ア 外国の人(ALTも含む)に話しかけられてもドキドキしないで話せるようになった。	32.5%
	イ 外国の人に自分から進んで話しかけようと思うようになった。	26.7%
	ウ 自分の思いや気持ちを、身振り手振りを使うなどして相手に伝えることができるようになった。	26.7%
	エ 相手の話をよく聞くことができるようになった。	44.0%
	オ 日本や外国の言葉に関心をもつようになった。	45.5%
	カ 日本や外国の文化や生活に関心をもつようになった。	39.8%
	キ あまり変わったと思わない。	19.9%
4	あなたは、外国の人と友達になったり、外国のことについてもっと知ったりしてみたいと思いますか。「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」	69.6%
5	あなたは、日本や成田市のことについて、外国の人にもっと知ってもらいたいと思いますか。「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」	84.3%
6	あなたは、英語の授業で学習したことは、将来、役に立つと思いますか。 「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」	87.4%

2 保護者アンケートより

1	小学校で英語を学習することは子どもたちにとってどのような変容が見られると思いますか。(変容が見られる時期は、小学校在学中、卒業後を問いません。)(複数回答)	
	ア 外国人に接したり、話したりすることが抵抗なくできる。	44.1%
	イ 英語に耳が慣れる。	55.9%
	ウ 英語に興味をもち、親しむことができる。	73.9%
	エ 英語の発音がよくなる。	15.3%
	オ 中学校での英語の学習になじめる。	45.9%
	カ 英語で何か言おうとするなど、英語を使う姿が見られる。	30.6%
	キ 外国の国々の様子や、文化に興味をもつ。	26.1%
	ク 国際的な視野が広がる。	10.8%
	ケ 自分の思いや気持ちを伝えられる。	0.9%
	コ 人の話をよく聞くことができる。	0.9%
	サ 相手の思いや気持ちを大切にすることができる。	0%
2	小学校の英語教育に期待することはどんなことですか。	
	ア 英語によるコミュニケーション能力を育成すること。	80.2%
	イ 異文化を理解し、国際理解教育を進めること。	12.6%
	ウ 英語検定や受験に役立つ英語教育を進めること。	5.4%
	エ その他 ○英語アレルギーをなくし、身近で感じること。 ○低学年だと抵抗なく英語を受け入れている姿が印象的でした。とてもよいと思います。 ○大学受験で必要になるので、小学校のうちから進めてほしい。 ○英語で何か言おうとするとき、学校での授業で復唱させていると思うが、正しく発音できていない。間違っていて覚えてしまったものを正しく覚え直すのは大変。	1.8%